キャラクター名: 下平　巴（しもだいら　ともえ）

プレイヤー名:

シンドローム	ノイマン バロール	ワークス	エグゼクティブ	カヴァー	
オプショナル	エンジェルハィロゥ	年齢	19	性別	?
覚醒	感染	衝動	自傷	初期侵食率	30 %
出自	親戚と疎遠	経験	大事故	邂逅	ビジネス

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	1	0	0			1
精神	5	0	2			7
社会	2	1	0			3

HP	29
行動値	9
(非装備時)	9
戦闘移動	14
全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ		2	交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	2	
運転：運転：バイク2	2	4	芸術：			知識：			情報：ウェブ2	1	2
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
※現在使用不能	射撃	1r	-	8		マイナー：命中+5/エンゲージ内攻撃不可
※現在使用不能	射撃	11r+5	-	8		C値8、侵食+7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
親族	P　感服	N　憤懣		
救援者	P 連帯感	N 不信感		
同僚（神城）	P　誠意	N　食傷		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 10	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト	2	2						
効果：	C値-（Lv）							
コントロールソート	★	2	メジャー	武器	-	射撃	-	
効果：	射撃→精神で判定							
コンバットシステム	2	3	メ/リ	-	-	対決	-	
効果：	射撃判定+（Lv+1）							
斥力跳躍	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	飛行戦闘移動+Lv*5m、離脱可							
冥界の檻	1	5	オート	視界	単体	RC	-	
効果：	戦闘・全力移動をキャンセル。判定+LvD、シーン1							
知識の泉5	1		メジャー			精神		
効果：	判定+Lv+1。非戦闘時							
天からの眼3	1	2	メ/リ	-	-	射撃	-	
効果：	判定+Lv個							
ピンポイントレーザー	1	2	メジャー	-	-	シン	-	
効果：	装甲無視、攻撃力-(5-Lv)							
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

※ルルブ1のみの場合は武器を変更（命中、威力-1、マイナー能力削除）

下記は下平　坏（以降は対象と呼称）の経歴をまとめた簡易的なレポートである。
文中の補足については別紙参照。

XXXX年、対象は当時14歳。
家族旅行中に大きな事故（※1）に合うも、救助活動（※2）により奇跡的に一命を取り留める。
危険な状態と判断され緊急搬送されるも、重篤な症状もなく3日で退院。
その事故の特異性と唯一の生存者という二点が要因となり、連日報道が行われる。
初めは義務感や道徳心、社会的立場から引き取りを申し出ていた親族だが、報道陣が連日で押しかけてくることに疲弊。
更に、引き取り手や周囲の人間に「不幸が訪れる」（※3）という情報が加わり、報道が加熱。
いずれのケースでも日常を奪われた怒り、不幸という現象への恐怖が対象への怒りに変化する。
引き取り手が変わって4度目で、対象が自発的に施設への入所を希望。
退院から入所までの1ヶ月程度で、対象の頭髪が白化している。
入所の際に当局が■■■■■■に働きかけ報道は沈静化。以降は取り沙汰されることなく風化している。
また、同様に入所施設も当局により■■■■■■■となった。入所施設内での情報は入手できず。
対象が18歳で成人を迎えると同時に■■■■■へ入社。
入社から1年は通常業務にあたっていた記録があるが、実際には特殊な部署に配属されていたと目されている。
現在は異例の昇進速度で「執行役員」の役職に就いている。

※1
ツアーバス3台が原因不明の横転、追突により、峠道から転落した事故。